

女性エディター&ライター教室
面接申込書

| | | | |
|-----------|--------|-----|--|
| 面接番号 | | | |
| 氏名 | (ふりがな) | | |
| 昭和 年 月 日生 | | | |
| 住所 | (郵便番号) | | |
| | (電話) | | |
| 受付日 | 月 日 | 受付者 | |

女性エディター&ライター教室
面接票

| | |
|-----------------------------|---------|
| 面接番号 | |
| 氏名 | |
| 面接日時及び場所 | 月 日 () |
| | 午後 時 |
| | 労音会館会議室 |
| 面接日には、必ず本票と 筆記用具をご持参下さい。 | 受付印 |

募集要項

- 受講資格** 18歳以上30歳までの女性。学歴は問いません。
- 募集人員** 40名
- 願書締切** 9月21日(土)午後6時までに入室面接料3千円に面接票④⑤を添えて事務局に申し込んで下さい。(郵送も可)
- 面接日** 9月23日(祝・月) 午後2時 於 労音会館
- 合格発表** 9月28日(土)までに本人宛に郵便で通知します。
- 入室手続** 合格者は入室申込書に記入のうえ、写真(4cm×3cm)及び所定の納入金を添えて10月2日(水)午後7時までに事務局へ提出して下さい。
- 納入金** 入室金5,000円 講座料80,000円
(講座料は分納可、詳細別紙)
- 講座期間** 10月3日(木)開講式 半年間 月曜、木曜
(午後6時～8時)
- 教室** 水道橋 労音会館会議室 (☎265-6366)

- 事務局** 東京都港区六本木6-2-5ハラビル
- (お問い合わせ先) 社団法人 日本放送作家協会
TEL 401-5996・401-6295

〈労音会館案内図〉



女性エディター&ライター教室

Editor • Writer • Planner

受講生募集中

主催：(社)日本放送作家協会
協賛：日本編集プロダクション協会

出版界は女性誌ブーム

書店の店頭をはなやかに飾る女性グラフィックマガジン。いま各出版社から発行されている女性誌の部数は月刊・週刊をあわせると膨大な数になります。まさに出版界は女性誌ブームといえるでしょう。

それだけに、各誌とも個性的で魅力ある雑誌づくりに懸命です。雑誌の個性は編集者の個性でもあります。だからこそ、よりフレッシュな感覚を持ったエディター（編集者）とライター（執筆者）が求められているのです。

編集能力を持ったライター

最近では放送作家の仕事も多様化してきました。本来の仕事場であるTV界はもとより、広く出版のメディアにも進出しています。そうした経験を基に、このたび当協会が開講する『女性エディター&ライター教室』では若いミス&ミセスを対象とした女性マガジンが求めている編集技術とファッションナブル感覚を持ったプロの女性マガジンライターを養成します。

アフターケア

雑誌の編集は100%出版社の社員がするとは限りません。かなりのページ数を編集プロダクションに委嘱しているのが現状です。それだけに雑誌づくりにおける編集プロダクションの役割は重要です。

当教室は「日本編集プロダクション協会」の協賛を得ているので、各編集プロダクションの要請があれば、卒業生はもとより受講中の生徒をも各社に推せんします。従って、各人の能力によって就業が可能です。

講義内容

雑誌の基礎知識

女性マガジンを分析してその現状と基礎知識を身につけることは大切なことです。

「魅力ある雑誌の条件」「女性マガジンの現状」「女性誌比較論」「21世紀の雑誌を考える」「現代マスコミ論」……その他。

編集の知識と技術

編集の基礎知識と実務を講義します。

「編集者の仕事」「編集実務の基礎」「印刷と写真の知識」「原稿の処理と実際」「組み体裁の知識」「編集会議と企画」……その他。

文章作法

マガジンライターの生命はなんといっても文章力です。「ライターの仕事」「エッセイ研究」「ルポルタージュ記事の書き方」「インタビュー記事のまとめ方」……その他。

ファッション

女性誌に携る者は流行に敏感であると同時に常にファッション感覚を磨く必要があります。「流行感覚の捉え方」「服飾ページをどう飾る」「ヘアとメイクのページ」「旅をデザインする」「料理とグルメページ」……その他。

女性問題

雑誌で扱う今日的な女性問題を講義します。「女性誌に見る愛と性の問題点」「現代女性プライダル考」「星占いと女性心理」「女性のための貯蓄学」「レディースコミックに描かれる女性像」……その他。

MM制作実習

編集実務を修得するためには、やはり実際の制作を通じて詳細を体得してゆくのが近道です。当教室では常任講師の指導によって講座終了時まで受講生全員参加のMM（ミニ・マガジン）を完成し、制作実習とします。

講師陣

〈常任講師〉

奥田史郎

「婦人公論」編集次長を経て、現在フリーのエディターとして各出版社等で活躍中。

河原 淳

「現代デザイン研究所」を主宰。グラフィック、編集等のベテラン。日本ペンクラブ会員。

小林国男

「近代映画」編集部を経て、現在出版プロデューサー、音楽ジャーナリストとして活躍中。

矢島 尚

PR&マーケティングエージェントを経営。主として出版界のPR等で活躍中。

〈講師〉

高橋善郎

「婦人公論」副編集長を経て、雑誌「海」の編集長。

豊原正明

朝日新聞、川崎支局長。

山本順也

「フォアレディ」編集長。

浅見 勇

「プチセブン」元副編集長。

ルネ・ヴァンダール・ワタナベ

「ノンノ」「モア」など女性誌で星占い欄を担当。著名な西洋占星術研究者。

ドクトル・チエコ

産婦人科医、著名なSEXカウンセラー

井上好子

井上ひさし氏夫人。

その他、女性誌編集者等を多数予定。

〈協会員・講師〉

阿木翁助、神吉拓郎、辻 真先、藤川桂介、矢島正雄、門川美代子 その他

女性エディター&ライター教室 面接申込書

| | | | |
|-----------|--------|-----|--|
| 面接番号 | | | |
| 氏名 | (ふりがな) | | |
| 昭和 年 月 日生 | | | |
| 住所 | (郵便番号) | | |
| | (電話) | | |
| 受付日 | 月 日 | 受付者 | |

女性エディター&ライター教室 面接票

| | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 面接番号 | |
| 氏名 | |
| 面接日時及び場所 | 月 日 () 午後 時 労音会館会議室 |
| 面接日には、必ず本票と 筆記用具をご持参下さい。 | 受付印 |

募集要項

- 受講資格** 18歳以上30歳までの女性。学歴は問いません。
- 募集人員** 45名
- 願書締切** 3月14日(金)午後6時までに入室面接料3千円に面接票④⑤を添えて事務局に申し込んで下さい。(郵送も可)
- 面接日** 3月16日(日) 午後2時 於 労音会館
- 合格発表** 3月22日(土)までに本人宛に郵便で通知します。
- 入室手続** 合格者は入室申込書に記入のうえ、写真(4cm×3cm)及び所定の納入金を添えて4月3日(休)午後7時までに事務局へ提出して下さい。
- 納入金** 入室金5,000円 講座料90,000円(含教材費)(講座料は分納可、詳細別紙)
- 講座期間** 4月4日(金) 開講式 半年間 月曜、金曜(午後6時30分～8時30分)
- 教室** 水道橋 労音会館会議室 ☎265-6366

- 事務局** 東京都港区六本木6-2-5ハラビル
(お問い合わせ先) 社団法人 日本放送作家協会
TEL 401-5996・401-6295
(担当 高橋)

〈労音会館案内図〉



女性エディター&ライター教室

Editor・Writer・Planner

2期生募集中

主催：(社)日本放送作家協会
協賛：日本編集プロダクション協会

出版界は女性誌ブーム

書店の店頭をはなやかに飾る女性グラフィックマガジン。いま各出版社から発行されている女性誌の部数は月刊・週刊をあわせると膨大な数になります。まさに出版界は女性誌ブームといえるでしょう。

それだけに、各誌とも個性的で魅力ある雑誌づくりに懸命です。雑誌の個性は編集者の個性でもあります。だからこそ、よりフレッシュな感覚を持ったエディター（編集者）とライター（執筆者）が求められているのです。

編集能力を持ったライター

最近では放送作家の仕事も多様化してきました。本来の仕事場であるTV界はもとより、広く出版のメディアにも進出しています。そうした経験を基に、『女性エディター&ライター教室』では若いミス&ミセスを対象とした女性マガジンが求めている編集技術とファッショナブル感覚を持ったプロの女性マガジンライターを養成します。

アフターケア

雑誌の編集は100%出版社の社員がするとは限りません。かなりのページ数を編集プロダクションに委嘱しているのが現状です。それだけに雑誌づくりにおける編集プロダクションの役割は重要です。

当教室は「日本編集プロダクション協会」の協賛を得ているので、各編集プロダクションの要請があれば、卒業生はもとより受講中の生徒をも各社に推せんします。すでに一期生の中から編集プロダクション、フジTV、その他に仕事の間を得た人がいます。

講義内容

雑誌の基礎知識

女性マガジンを分析してその現状と基礎知識を身につけることは大切なことです。

「魅力ある雑誌の条件」「女性マガジンの現状」「女性誌比較論」「21世紀の雑誌を考える」「現代マスコミ論」……その他。

編集の知識と技術

編集の基礎知識と実務を講義します。

「編集者の仕事」「編集実務の基礎」「印刷と写真の知識」「原稿の処理と実際」「組み体裁の知識」「編集会議と企画」……その他。

文章作法

マガジンライターの生命はなんといっても文章力です。「ライターの仕事」「エッセイ研究」「ルポルタージュ記事の書き方」「インタビュー記事のまとめ方」……その他。

ファッション

女性誌に携る者は流行に敏感であると同時に常にファッション感覚を磨く必要があります。「流行感覚の捉え方」「服飾ページをどう飾る」「ヘアとメイクのページ」「旅をデザインする」「料理とグルメページ」……その他。

女性問題

雑誌で扱う今日的な女性問題を講義します。「女性誌に見る愛と性の問題点」「現代女性プライダル考」「星占いと女性心理」「女性のための貯蓄学」「レディースコミックに描かれる女性像」……その他。

MM制作実習

編集実務を修得するためには、やはり実際の制作を通じて詳細を体得してゆくのが近道です。当教室では常任講師の指導によって講座終了時まで受講生全員参加のMM（ミニ・マガジン）を完成し、制作実習とします。

講師陣

〈常任講師〉

奥田史郎

「婦人公論」編集次長を経て、現在フリーのエディターとして各出版社等で活躍中。

河原 淳

「現代デザイン研究所」を主宰。グラフィック、編集等のベテラン。日本ペンクラブ会員。

小林国男

「近代映画」編集部を経て、現在出版プロデューサー、音楽ジャーナリストとして活躍中。

矢島 尚

PR&マーケティングエージェントを経営。主として出版界のPR等で活躍中。

〈講師〉

高橋善郎

「婦人公論」副編集長。

菅野 尚

日本編集プロダクション協会理事長。

上野晴夫

朝日新聞社。

浅見 勇

「プチセブン」元副編集長。

ルネ・ヴァンダール・ワタナベ

「ノンノ」「モア」など女性誌で星占い欄を担当。著名な西洋占星術研究家。

ドクトル・チエコ

産婦人科医、著名なSEXカウンセラー

井上好子

井上ひさし氏夫人。

その他、女性誌編集者等を多数予定。

〈協会員・講師〉

阿木翁助、神吉拓郎、辻 真先、藤川桂介、矢島正雄、門川美代子 その他

女性エディター&ライター教室
面接申込書 (A)

| | | | |
|-----------|--------|-----|--|
| 面接番号 | | | |
| 氏名 | (ふりがな) | | |
| 昭和 年 月 日生 | | | |
| 住所 | (郵便番号) | | |
| | (電話) | | |
| 受付日 | 月 日 | 受付者 | |

女性エディター&ライター教室
面接票 (B)

| | | |
|-------------------------|---------|-----|
| 面接番号 | | |
| 氏名 | | |
| 面接日時及び場所 | 月 日 () | |
| | 午後 時 | |
| 労音会館会議室 | | |
| 面接日には、必ず本票と筆記用具をご持参下さい。 | | 受付印 |

募集要項

- 受講資格** 18歳以上の女性。学歴は問いません。
- 募集人員** 35名
- 願書締切** 10月3日(金)午後6時までに入室面接料3千円に面接票㊶㊷を添えて事務局に申し込んで下さい。(郵送も可)
- 面接日** 10月5日(日) 午後2時 於 労音会館
- 合格発表** 10月11日(土)までに本人宛に郵便で通知します。
- 入室手続** 合格者は入室申込書に記入のうえ、写真(4cm×3cm)及び所定の納入金を添えて10月17日(金)午後7時までに事務局へ提出して下さい。
- 納入金** 入室金5,000円 講座料90,000円(含教材費)
(講座料は分納可、詳細別紙)
- 講座期間** 10月20日(月) 開講式 半年間 月曜、木曜
(午後6時30分～8時30分)
- 教室** 水道橋 労音会館会議室 (☎265-6366)

事務局 東京都港区六本木6-2-5ハラビル
(お問い合わせ先) 社団法人 日本放送作家協会
TEL 401-5996・401-6295
(担当 高橋)



女性エディター&ライター教室

Editor・Writer・Planner

3期生募集中

主催：(社)日本放送作家協会
協賛：日本編集プロダクション協会

出版界は女性誌ブーム

書店の店頭をはなやかに飾る女性グラフィックマガジン。いま各出版社から発行されている女性誌の部数は月刊・週刊をあわせると膨大な数になります。まさに出版界は女性誌ブームといえるでしょう。

それだけに、各誌とも個性的で魅力ある雑誌づくりに懸命です。雑誌の個性は編集者の個性でもあります。だからこそ、よりフレッシュな感覚を持ったエディター（編集者）とライター（執筆者）が求められているのです。

編集能力を持ったライター

最近では放送作家の仕事も多様化してきました。本来の仕事場であるTV界はもとより、広く出版のメディアにも進出しています。そうした経験の基に、『女性エディター&ライター教室』では若いミス&ミセスを対象とした女性マガジンが求めている編集技術とファッションブル感覚を持ったプロの女性ライターを養成します。

アフターケア

雑誌の編集は100%出版社の社員がするとは限りません。かなりのページ数を編集プロダクションに委嘱しているのが現状です。それだけに雑誌づくりにおける編集プロダクションの役割は重要です。

当教室は「日本編集プロダクション協会」の協賛を得ているので、各編集プロダクションの要請があれば、卒業生はもとより受講中の生徒をも各社に推せんします。すでに一期生及び二期生の中から編集プロダクション、フジTV、その他に仕事の場を得た人がいます。

講義内容

雑誌の基礎知識

女性マガジンを分析してその現状と基礎知識を身につけることは大切なことです。

「魅力ある雑誌の条件」「女性マガジンの現状」「女性誌比較論」「21世紀の雑誌を考える」「現代マスコミ論」……その他。

編集の知識と技術

編集の基礎知識と実務を講義します。

「編集者の仕事」「編集実務の基礎」「印刷と写真の知識」「原稿の処理と実際」「組み体裁の知識」「編集会議と企画」……その他。

文章作法

マガジンライターの生命はなんといっても文章力です。「ライターの仕事」「エッセイ研究」「ルポルタージュ記事の書き方」「インタビュー記事のまとめ方」……その他。

ファッション

女性誌に携る者は流行に敏感であると同時に常にファッション感覚を磨く必要があります。「流行感覚の捉え方」「服飾ページをどう飾る」「ヘアとメイクのページ」「旅をデザインする」「料理とグルメページ」……その他。

女性問題

雑誌で扱う今日的な女性問題を講義します。「女性誌に見る愛と性の問題点」「現代女性ブライダル考」「星占いと女性心理」「女性のための貯蓄学」「レディースコミックに描かれる女性像」……その他。

MM制作実習

編集実務を修得するためには、やはり実際の制作を通じて詳細を体得してゆくのが近道です。当教室では常任講師の指導によって講座終了時まで受講生全員参加の（ミニ・マガジン又はミニ新聞）を完成し、制作実習とします。

講師陣

<常任講師>

奥田史郎

「婦人公論」編集次長を経て、現在フリーのエディターとして各出版社等で活躍中。

河原 淳

「現代デザイン研究所」を主宰。グラフィック、編集等のベテラン。日本ペンクラブ会員。

小林国男

「近代映画」編集部を経て、現在出版プロデューサー、音楽ジャーナリストとして活躍中。

矢島 尚

PR & マーケティングエージェントを経営。主として出版界のPR等で活躍中。

<講師>

高橋善郎

「婦人公論」副編集長。

菅野 尚

日本編集プロダクション協会理事。

篠原滋子

「現代情報研究所」所長。

石川牧子

NTVアナウンサー「酒井広うわさのスタジオ」担当。

河合孝雄

フォトグラファー「平凡パンチ」「週刊小説」等のグラフ欄を担当。

ドクトル・チエコ

産婦人科医、著名なSEXカウンセラー。

森田正志

三省堂印刷株式会社

その他、雑誌編集者等を多数予定。

<協会員・講師>

阿木翁助、神吉拓郎、辻 真先、藤川桂介、矢島正雄、門川美代子 その他

女性エディター&ライター教室
面接申込書 (A)

| | | | |
|-----------|--------|-----|--|
| 面接番号 | | | |
| 氏名 | (ふりがな) | | |
| 昭和 年 月 日生 | | | |
| 住所 | (郵便番号) | | |
| | (電話) | | |
| 受付日 | 月 日 | 受付者 | |

女性エディター&ライター教室
面接票 (B)

| | |
|-------------------------|---------|
| 面接番号 | |
| 氏名 | |
| 面接日時及び場所 | 月 日 () |
| | 午後 時 |
| | 労音会館会議室 |
| 面接日には、必ず本票と筆記用具をご持参下さい。 | |
| 受付印 | |

- 対象者 18歳以上の女性。学歴は問いません。
- 定員 35名
- 申し込み 4月10日(金)午後6時までに入室面接料3千円に面接票④⑤を添えて事務局に申し込んで下さい。(郵送も可)
- 面接日 4月12日(日) 午後2時 於 労音会館
- 通知 4月18日(土)までに本人宛に郵便で通知します。
- 申し込み 合格者は入室申込書に記入のうえ、写真(4cm×3cm)及び所定の納入金を添えて4月28日(火)午後7時までに事務局へ提出して下さい。
- 費用 入室金5,000円 講座料90,000円(含教材費)(講座料は分納可、詳細別紙)
- 開講式 4月30日(木) 開講式 半年間 月曜、木曜(午後6時30分～8時30分)
- 会場 水道橋 労音会館会議室 (☎265-6366)

東京都港区六本木6-2-5ハラビル
(お問い合わせ先) 社団法人 日本放送作家協会
TEL 401-5996・401-6295
(担当 高橋)

〈労音会館案内図〉



女性エディター&ライター教室

Editor •

• Planner

主催：(社)日本放送作家協会
協賛：日本編集プロダクション協会

出版界は女性誌ブーム

書店の店頭をはなやかに飾る女性グラフィックマガジン。いま各出版社から発行されている女性誌の部数は月刊・週刊をあわせると膨大な数になります。まさに出版界は女性誌ブームといえるでしょう。

それだけに、各誌とも個性的で魅力ある雑誌づくりに懸命です。雑誌の個性は編集者の個性でもあります。だからこそ、よりフレッシュな感覚を持ったエディター（編集者）とライター（執筆者）が求められているのです。

編集能力を持った女性ライター

最近では放送作家の仕事も多様化しています。本来の仕事場であるTV界はもとより、広く出版のメディアにまで進出しています。そうした経験を基に、当教室では、若いミス&ミセスに、現場で即役立つ編集技術を懇切丁寧に教示します。また作家志望の女性には、正しい文章の書き方、美しい日本語の使い方の指導もいたします。

アフターケア

雑誌の編集は100%出版社の社員がするとは限りません。かなりのページ数を編集プロダクションに委嘱しているのが現状です。それだけに雑誌づくりにおける編集プロダクションの役割は重要です。

当教室は「日本編集プロダクション協会」の協賛を得ているので、編集プロダクションその他の要請があれば、卒業生はもとより、受講生をも各社に紹介します。すでに教室の卒業生の中には、各編集プロダクション、テレビ局（文字放送）、新聞社等で活躍している人もいます。また念願のエッセイ集を出版した人もいます。

講義内容

雑誌の基礎知識

女性マガジンを分析してその現状と基礎知識を身につけることは大切なことです。

「魅力ある雑誌の条件」「女性ジャーナリストへの道」「女流作家になるには」「21世紀の編集」「現代マスコミ論」……その他。

編集の知識と技術

編集の基礎知識と実務を講義します。

「編集者の仕事」「編集実務の基礎」「印刷と写真の知識」「原稿の処理と実際」「組み体裁の知識」「編集会議と企画」……その他。

文章作法

ライターの生命はなんといっても文章力です。「文章研究」「エッセイ研究」「ルポルタージュ記事の書き方」「インタビュー記事のまとめ方」「SF小説作法」「ミステリー小説作法」「TVドラマ作法」……その他。

ファッション

女性誌に携る者は流行に敏感であると同時に常にファッション感覚を磨く必要があります。「流行感覚の捉え方」「服飾ページをどう飾る」「ヘアとメイクのページ」「旅をデザインする」「料理とグルメページ」……その他。

女性問題

雑誌で扱う今日的な女性問題を講義します。「女性誌に見る愛と性的問題点」「現代女性のワーキングライフ」「星占いと女性心理」「源氏物語のヒロイン」「レディースコミックに描かれる女性像」……その他。

制作実務

編集実務を修得するためには、やはり実際の制作を通じて詳細を体得してゆくのが近道です。当教室では常任講師の指導によって講座終了時まで受講生全員参加の（ミニ・マガジン又はミニ新聞）を完成し、制作実習とします。

講師陣

講師陣

奥田史郎

「婦人公論」編集次長を経て、現在フリーのエディターとして各出版社等で活躍中。

河原 淳

「現代デザイン研究所」を主宰。グラフィック、編集等のベテラン。日本ペンクラブ会員。

小林国男

「近代映画」編集部を経て、現在出版プロデューサー、音楽ジャーナリストとして活躍中。

矢島 尚

PR & マーケティングエージェントを経営。主として出版界のPR等で活躍中。

講師陣

倉澤爾朗

「婦人公論」編集次長。

柚口 篤

日本編集プロダクション協会理事。

篠原滋子

「現代情報研究所」所長。

石川牧子

NTVアナウンサー「酒井広うわさのスタジオ」担当。

河合孝雄

フォトグラファー「平凡パンチ」「週刊小説」等のグラフ欄を担当。

ドクトル・チエコ

産婦人科医、著名なSEXカウンセラー。

森田正志

三省堂印刷株式会社

その他、雑誌編集者等を多数予定。

卒業生・講師

阿木翁助、神吉拓郎、辻 真先、藤川桂介、尾崎左永子、門川美代子 その他

女性エディター&ライター教室 面接申込書 (A)

| | | | |
|-----------|--------|-----|--|
| 面接番号 | | | |
| 氏名 | (ふりがな) | | |
| 昭和 年 月 日生 | | | |
| 住所 | (郵便番号) | | |
| | (電話) | | |
| 受付日 | 月 日 | 受付者 | |

女性エディター&ライター教室 面接票 (B)

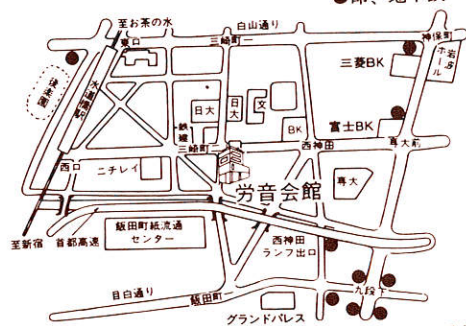
| | |
|-------------------------|-----------------|
| 面接番号 | |
| 氏名 | |
| 面接日時及び場所 | 月 日 () |
| | 午後 時 労音会館会議室 |
| 面接日には、必ず本票と筆記用具をご持参下さい。 | |
| 受付印 | |

募集要項

- 受講資格** 18歳以上の女性。学歴は問いません。
- 募集人員** 45名
- 願書締切** 10月2日(金)午後6時までに入室面接料3千円に面接票④⑤を添えて事務局に申し込んで下さい。(郵送も可)
- 面接日** 10月4日(日) 午後2時 於 労音会館
- 合格発表** 10月9日(金)までに本人宛に郵便で通知します。
- 入室手続** 合格者は入室申込書に記入のうえ、写真(4cm×3cm)及び所定の納入金を添えて10月16日(金)午後7時までに事務局へ提出して下さい。
- 納入金** 入室金5,000円 講座料90,000円(含教材費)(講座料は分納可、詳細別紙)
- 講座期間** 10月22日(木) 開講式 半年間 月曜、木曜(午後6時30分～8時30分)
- 教室** 水道橋 労音会館会議室 (☎265-6366)
- 注意事項** 一旦提出した書類及び納入金はお返し致しません。

事務局 東京都港区六本木6-2-5ハラビル
(お問い合わせ先) 社団法人 日本放送作家協会
 TEL 401-5996・401-6295
 (担当 高橋)

〈労音会館案内図〉



国電 水道橋駅西口 下車5分 地下鉄都営新宿線 九段 下車9分
 地下鉄東西線 九段下 下車9分 " " 神保町下車9分
 地下鉄都営三田線 水道橋・神保町



女性エディター&ライター教室

Editor • **Writer** • Planner

5期生募集中

主催：(社)日本放送作家協会
 協賛：日本編集プロダクション協会

出版界は女性誌ブーム

書店の店頭をはなやかに飾る女性グラフィックマガジン。いま各出版社から発行されている女性誌の部数は月刊・週刊をあわせると膨大な数になります。まさに出版界は女性誌ブームといえるでしょう。

それだけに、各誌とも個性的で魅力ある雑誌づくりに懸命です。雑誌の個性は編集者の個性でもあります。だからこそ、よりフレッシュな感覚を持ったエディター（編集者）とライター（執筆者）が求められているのです。

編集能力を持った女性ライター

最近では放送作家の仕事も多様化しています。本来の職場であるTV界はもとより、広く出版のメディアにまで進出しています。そうした経験を基に、当教室では、若いミス&ミセスに、現場で即役立つ編集技術を懇切丁寧に教示します。また作家志望の女性には、正しい文章の書き方、美しい日本語の使い方の指導もいたします。

アフターケア

雑誌の編集は100%出版社の社員がするとは限りません。かなりのページ数を編集プロダクションに委嘱しているのが現状です。それだけに雑誌づくりにおける編集プロダクションの役割は重要です。

当教室は「日本編集プロダクション協会」の協賛を得ているので、編集プロダクションその他の要請があれば、卒業生はもとより、受講生をも各社に紹介します。すでに教室の卒業生の中には、各編集プロダクション、テレビ局(文字放送)、新聞社等で活躍している人もいます。また念願のエッセイ集を出版した人もいます。

講義内容

雑誌の基礎知識

女性マガジンを分析してその現状と基礎知識を身につけることは大切なことです。

「魅力ある雑誌の条件」「女性ジャーナリストへの道」「女流作家になるには」「21世紀の編集」「現代マスコミ論」……その他。

編集の知識と技術

編集の基礎知識と実務を講義します。

「編集者の仕事」「編集実務の基礎」「印刷と写真の知識」「原稿の処理と実際」「組み体裁の知識」「編集会議と企画」……その他。

文章作法

ライターの生命はなんといっても文章力です。「文章研究」「エッセイ研究」「ルポルタージュ記事の書き方」「インタビュー記事のまとめ方」「SF小説作法」「ミステリー小説作法」「TVドラマ作法」……その他。

ファッション

女性誌に携る者は流行に敏感であると同時に常にファッション感覚を磨く必要があります。「流行感覚の捉え方」「服飾ページをどう飾る」「ヘアとメイクのページ」「旅をデザインする」「料理とグルメページ」……その他。

女性問題

雑誌で扱う今日的な女性問題を講義します。「女性誌に見る愛と性の問題点」「現代女性のワーキングライフ」「星占いと女性心理」「源氏物語のヒロイン」「レディースコミックに描かれる女性像」……その他。

制作実習

編集実務を修得するためには、やはり実際の制作を通じて詳細を体得してゆくのが近道です。当教室では常任講師の指導によって講座終了時までに受講生全員参加の(ミニ・マガジン又はミニ新聞)を完成し、制作実習とします。

講師陣

<常任講師>

奥田史郎

「婦人公論」編集次長を経て、現在フリーのエディターとして各出版社等で活躍中。

河原 淳

「現代デザイン研究所」を主宰。グラフィック、編集等のベテラン。日本ペンクラブ会員。

矢島 尚

PR&マーケティングエージェントを経営。主として出版界のPR等で活躍中。

<講師>

倉澤爾朗

「婦人公論」編集次長。

柚口 篤

日本編集プロダクション協会理事長。

江森陽弘

朝日新聞編集委員。

篠原滋子

「現代情報研究所」所長。

石川牧子

NTVアナウンサー

「アメリカ横断ウルトラクイズ」担当。

河合孝雄

フォトグラファー「平凡パンチ」「週刊小説」等のグラフ欄を担当。

ドクトル・チエコ

産婦人科医、著名なSEXカウンセラー。

森田正志

三省堂印刷株式会社

その他、雑誌編集者等を多数予定。

<協会員・講師>

阿木翁助、神吉拓郎、辻 真先、藤川桂介、尾崎左永子、門川美代子 その他

女性エディター&ライター教室 面接申込書 (A)

| | | | |
|-----------|--------|-----|--|
| 面接番号 | | | |
| 氏名 | (ふりがな) | | |
| 昭和 年 月 日生 | | | |
| 住所 | (郵便番号) | | |
| | (電話) | | |
| 受付日 | 月 日 | 受付者 | |

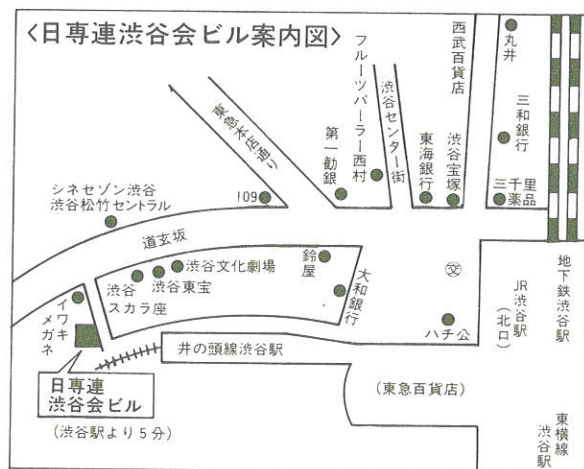
女性エディター&ライター教室 面接票 (B)

| | | | |
|-------------------------|----------------------------|--|-----|
| 面接番号 | | | |
| 氏名 | | | |
| 面接日時及び場所 | 月 日 () 午後 時 労音会館会議室 | | |
| 面接日には、必ず本票と筆記用具をご持参下さい。 | | | 受付印 |

募集要項

- 受講資格** 18歳以上の女性。学歴は問いません。
- 募集人員** 40名
- 願書締切** 4月8日(金)午後6時までに入室面接料3千円に面接票①②を添えて事務局に申し込んで下さい。(郵送も可)
- 面接日** 4月10日(日) 午後2時
於 日専連渋谷会ビル・4階会議室
- 合格発表** 4月15日(金)までに本人宛に郵便で通知します。
- 入室手続** 合格者は入室申込書に記入のうえ、写真(4cm×3cm)及び所定の納入金を添えて4月20日(水)午後7時までに事務局へ提出して下さい。
- 納入金** 入室金5,000円 講座料100,000円(含教材費)
(講座料は分納可、詳細別紙)
- 講座期間** 4月28日(木) 開講式 半年間 月曜、木曜
(午後6時30分～8時30分)
- 教室** 日専連渋谷会ビル・4階会議室
(JR渋谷駅下車5分)
- 注意事項** 一旦提出した書類及び納入金はお返し致しません。

事務局 東京都港区六本木6-2-5ハラルビル
(お問い合わせ先) 社団法人 日本放送作家協会
TEL 401-5996・401-6295
(担当 高橋)



女性エディター&ライター教室

Editor・Writer・Planner

6期生募集中

主催：(社)日本放送作家協会
協賛：日本編集プロダクション協会

出版界は女性誌ブーム

書店の店頭をはなやかに飾る女性グラフィックマガジン。いま各出版社から発行されている女性誌の部数は月刊・週刊をあわせると膨大な数になります。まさに出版界は女性誌ブームといえるでしょう。

それだけに、各誌とも個性的で魅力ある雑誌づくりに懸命です。雑誌の個性は編集者の個性でもあります。だからこそ、よりフレッシュな感覚を持ったエディター（編集者）とライター（執筆者）が求められているのです。

編集能力を持った女性ライター

最近では放送作家の仕事も多様化しています。本来の仕事場であるTV界はもとより、広く出版のメディアにまで進出しています。そうした経験を基に、当教室では、若いミス&ミセスに、現場で即役立つ編集技術を懇切丁寧に教示します。また作家志望の女性には、正しい文章の書き方、美しい日本語の使い方の指導もいたします。

アフターケア

雑誌の編集は100%出版社の社員がするとは限りません。かなりのページ数を編集プロダクションに委嘱しているのが現状です。それだけに雑誌づくりにおける編集プロダクションの役割は重要です。

当教室は「日本編集プロダクション協会」の協賛を得ているので、編集プロダクションその他の要請があれば、卒業生はもとより、受講生をも各社に紹介します。すでに教室の卒業生の中には、各編集プロダクション、テレビ局(文字放送)、新聞社等で活躍している人もいます。また念願のエッセイ集を出版した人もいます。

雑誌の基礎知識

女性マガジンを分析してその現状と基礎知識を身につけることは大切なことです。

「魅力ある雑誌の条件」「女性ジャーナリストへの道」「女流作家になるには」「21世紀の編集」「現代マスコミ論」……その他。

編集の知識と技術

編集の基礎知識と実務を講義します。

「編集者の仕事」「編集実務の基礎」「印刷と写真の知識」「原稿の処理と実際」「組み体裁の知識」「編集会議と企画」……その他。

文章作法

ライターの生命はなんといっても文章力です。「文章研究」「エッセイ研究」「ルポルタージュ記事の書き方」「インタビュー記事のまとめ方」「SF小説作法」「ミステリー小説作法」「TVドラマ作法」……その他。

ファッション

女性誌に携る者は流行に敏感であると同時に常にファッション感覚を磨く必要があります。「流行感覚の捉え方」「服飾ページをどう飾る」「ヘアとメイクのページ」「旅をデザインする」「料理とグルメページ」……その他。

女性問題

雑誌で扱う今日的な女性問題を講義します。「女性誌に見る愛と性の問題点」「現代女性のワーキングライフ」「星占いと女性心理」「源氏物語のヒロイン」「レディースコミックに描かれる女性像」……その他。

制作実習

編集実務を修得するためには、やはり実際の制作を通じて詳細を体得してゆくのが近道です。当教室では常任講師の指導によって講座終了時までに受講生全員参加の(ミニ・マガジン又はミニ新聞)を完成し、制作実習とします。

講義内容

講師陣

<常任講師>

奥田史郎

「婦人公論」編集次長を経て、現在フリーのエディターとして各出版社等で活躍中。

河原 淳

「現代デザイン研究所」を主宰。グラフィック、編集等のベテラン。日本ペンクラブ会員。

矢島 尚

PR & マーケティングエージェントを経営。主として出版界のPR等で活躍中。

<講師>

倉澤爾朗

「婦人公論」編集次長。

袖口 篤

日本編集プロダクション協会理事長。

江森陽弘

朝日新聞編集委員。

篠原滋子

「現代情報研究所」所長。

石川牧子

NTVアナウンサー

「アメリカ横断ウルトラクイズ」担当。

河合孝雄

フォトグラファー「平凡パンチ」「週刊小説」等のラフ欄を担当。

ドクトル・チエコ

産婦人科医、著名なSEXカウンセラー。

神吉拓郎

直木賞作家、代表作「私生活」。

<協会員・講師>

辻 真先 (作家) 藤川桂介 (作家)

尾崎左永子 (歌人) 阿木翁助 (放送作家)

その他、放送作家、雑誌編集者を多数予定。

女性エディター&ライター教室
面接申込書 (A)

| | | | |
|-----------|--------|-----|--|
| 面接番号 | | | |
| 氏名 | (ふりがな) | | |
| 昭和 年 月 日生 | | | |
| 住所 | (郵便番号) | | |
| (電話) | | | |
| 受付日 | 月 日 | 受付者 | |

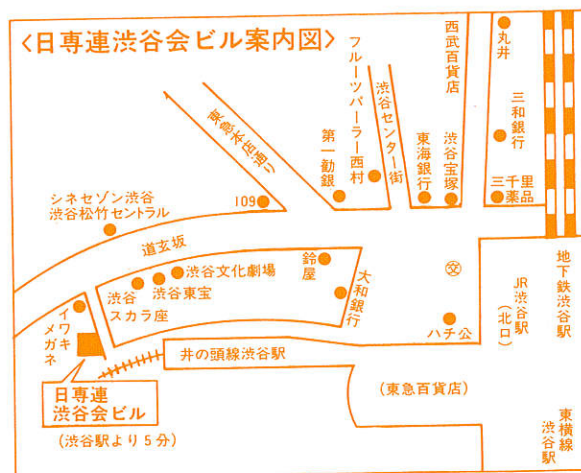
女性エディター&ライター教室
面接票 (B)

| | | |
|-------------------------|---------|-----|
| 面接番号 | | |
| 氏名 | | |
| 面接日時及び場所 | 月 日 () | |
| | 午後 時 | |
| 日専連渋谷会ビル | | |
| 面接日には、必ず本票と筆記用具をご持参下さい。 | | 受付印 |

募集要項

- 受講資格** 18歳以上の女性。学歴は問いません。
- 募集人員** 40名
- 願書締切** 10月6日(休)午後6時までに入室面接料3千円に面接票A⑧を添えて事務局に申し込んで下さい。(郵送も可)
- 面接日** 10月7日(金) 午後6時30分
於 日専連渋谷会ビル・4階会議室
- 合格発表** 10月12日(休)までに本人宛に郵便で通知します。
- 入室手続** 合格者は入室申込書に記入のうえ、写真(4cm×3cm)及び所定の納入金を添えて10月17日(月)午後7時までに事務局へ提出して下さい。
- 納入金** 入室金5,000円 講座料100,000円(含教材費)
(講座料は分納可、詳細別紙)
- 講座期間** 10月27日(休) 開講式 半年間 月曜、木曜
(午後6時30分～8時30分)
- 教室** 日専連渋谷会ビル・4階会議室
(JR渋谷駅下車5分)
- 注意事項** 一旦提出した書類及び納入金はお返し致しません。

事務局 東京都港区六本木6-2-5ハラビル
(お問い合わせ先) 社団法人 日本放送作家協会
TEL 401-5996・401-6295
(担当 高橋)



女性エディター&ライター教室
Editor・Writer・Planner

7期生募集中

主催：(社)日本放送作家協会
協賛：日本編集プロダクション協会

出版界は女性誌ブーム

書店の店頭をはなやかに飾る女性グラフィックマガジン。いま各出版社から発行されている女性誌の部数は月刊・週刊をあわせると膨大な数になります。まさに出版界は女性誌ブームといえるでしょう。

それだけに、各誌とも個性的で魅力ある雑誌づくりに懸命です。雑誌の個性は編集者の個性でもあります。だからこそ、よりフレッシュな感覚を持ったエディター（編集者）とライター（執筆者）が求められているのです。

編集能力を持った女性ライター

最近では放送作家の仕事も多様化しています。本来の仕事場であるTV界はもとより、広く出版のメディアにまで進出しています。そうした経験を基に、当教室では、若いミス&ミセスに、現場で即役立つ編集技術を懇切丁寧に教示します。また作家志望の女性には、正しい文章の書き方、美しい日本語の使い方の指導もいたします。

アフターケア

雑誌の編集は100%出版社の社員がするとは限りません。かなりのページ数を編集プロダクションに委嘱しているのが現状です。それだけに雑誌づくりにおける編集プロダクションの役割は重要です。

当教室は「日本編集プロダクション協会」の協賛を得ているので、編集プロダクションその他の要請があれば、卒業生はもとより、受講生をも各社に紹介します。すでに教室の卒業生の中には、各編集プロダクション、テレビ局(文字放送)、新聞社等で活躍している人もいます。また念願のエッセイ集を出版した人もいます。

講義内容

雑誌の基礎知識

女性マガジンを分析してその現状と基礎知識を身につけることは大切なことです。

「魅力ある雑誌の条件」「女性ジャーナリストへの道」「女流作家になるには」「21世紀の編集」「現代マスコミ論」……その他。

編集の知識と技術

編集の基礎知識と実務を講義します。

「編集者の仕事」「編集実務の基礎」「印刷と写真の知識」「原稿の処理と実際」「組み体裁の知識」「編集会議と企画」……その他。

文章作法

ライターの生命はなんといっても文章力です。「文章研究」「エッセイ研究」「ルポルタージュ記事の書き方」「インタビュー記事のまとめ方」「SF小説作法」「ミステリー小説作法」「TVドラマ作法」……その他。

ファッション

女性誌に携る者は流行に敏感であると同時に常にファッション感覚を磨く必要があります。「流行感覚の捉え方」「服飾ページをどう飾る」「ヘアとメイクのページ」「旅をデザインする」「料理とグルメページ」……その他。

女性問題

雑誌で扱う今日的な女性問題を講義します。「女性誌に見る愛と性の問題点」「現代女性のワーキングライフ」「星占いと女性心理」「源氏物語のヒロイン」「レディースコミックに描かれる女性像」……その他。

制作実習

編集実務を修得するためには、やはり実際の制作を通じて詳細を体得してゆくのが近道です。当教室では常任講師の指導によって講座終了時までに受講生全員参加の(ミニ・マガジン又はミニ新聞)を完成し、制作実習とします。

講師陣

<常任講師>

奥田 史郎

「婦人公論」編集次長を経て、現在フリーのエディターとして各出版社等で活躍中。

河原 淳

「現代デザイン研究所」を主宰。グラフィック、編集等のベテラン。日本ペンクラブ会員。

矢島 尚

PR&マーケティングエージェントを経営。主として出版界のPR等で活躍中。

<講師>

倉澤 爾朗

「婦人公論」編集次長。

袖口 篤

日本編集プロダクション協会

江森 陽弘

ジャーナリスト。TVキャスター。

篠原 滋子

「現代情報研究所」所長。

石川 牧子

NTVアナウンサー

「アメリカ横断ウルトラクイズ」担当。

河合 孝雄

フォトグラファー「平凡パンチ」「週刊小説」等のグラフ欄を担当。

ドクトル・チエコ

産婦人科医、著名なSEXカウンセラー。

神吉 拓郎

直木賞作家、代表作「私生活」。

<協会員・講師>

辻 真先 (作家) 藤川 桂介 (作家)

尾崎 左永子 (歌人) 阿木 翁助 (放送作家)

その他、放送作家、雑誌編集者を多数予定。